

平成 30 年度
これからのまちづくりに関する佐賀市民意向調査

調 査 結 果
(速報版)

平成 30 年 6 月
佐賀市企画調整部企画政策課

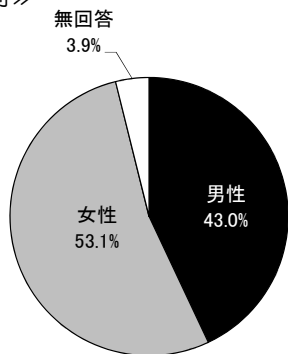
＜＜調査の概要＞＞

調査地域	佐賀市全域
調査対象 (数)	市内に居住する 18 歳以上の男女 5,000 人
抽出方法	旧市町村ごとに住民基本台帳から年齢階層別に無作為抽出
調査方法	郵送による配布、郵送による回収
調査時期	平成 30 年 5 月 18 日 (金) ～6 月 11 日 (月)
有効回収数 (率)	1,533 サンプル (30.7%)

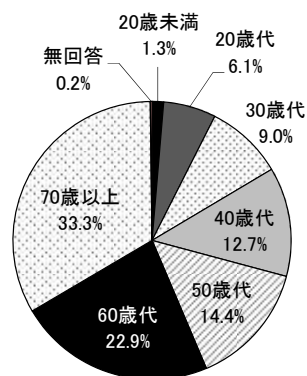
なお、今回実施したアンケート調査は調査対象者の抽出率が旧市町村ごとに異なっているため、佐賀市全体としての意見を把握するために、抽出者数の構成比が旧市町村の調査対象の人口構成比と同じになるように設定した補正係数を乗じて集計分析を行っている。

問1 あなたご自身のことについて

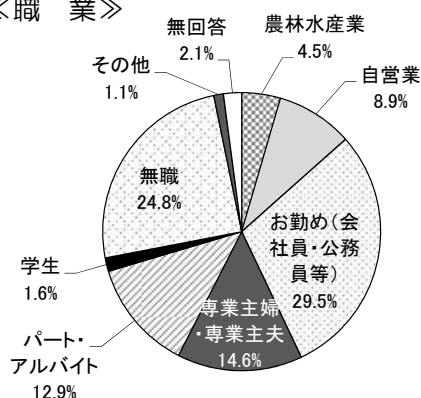
＜＜性 別＞＞



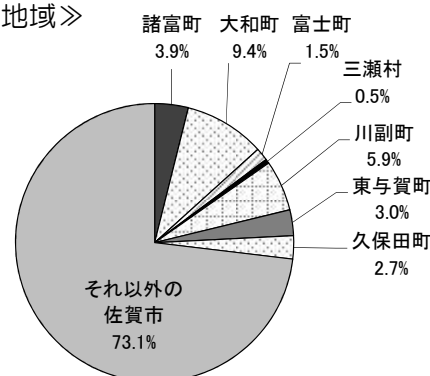
＜＜年 齢＞＞



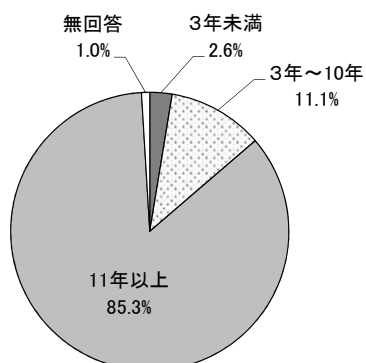
＜＜職 業＞＞



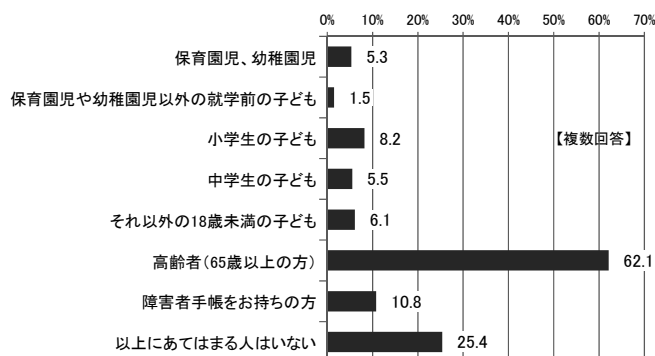
＜＜今お住まいの地域＞＞



＜＜(お住まいの地域の) 居住年数＞＞

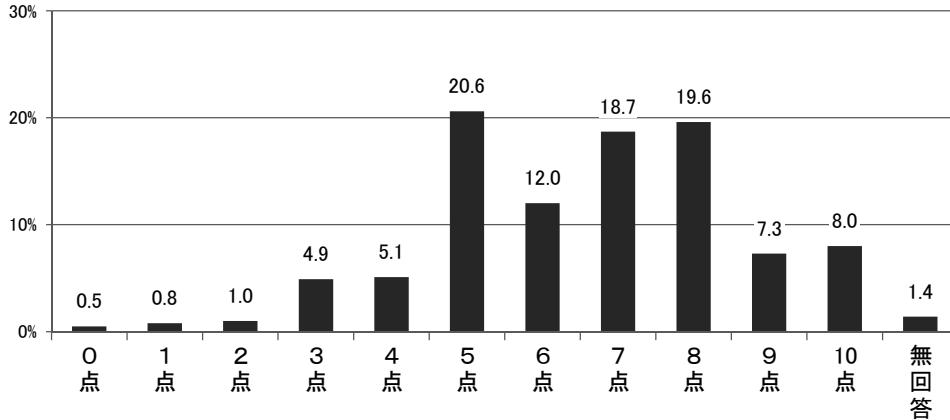


＜＜同居している家族＞＞



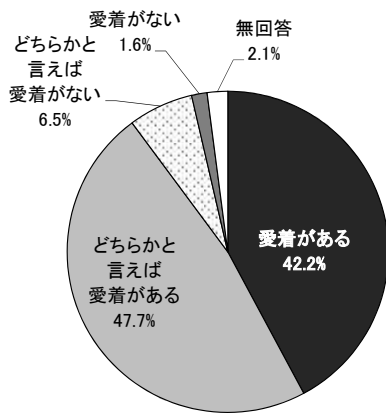
問2 あなたの「幸福感」の現状について

現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字に 1 つだけ〇印 をつけてください。

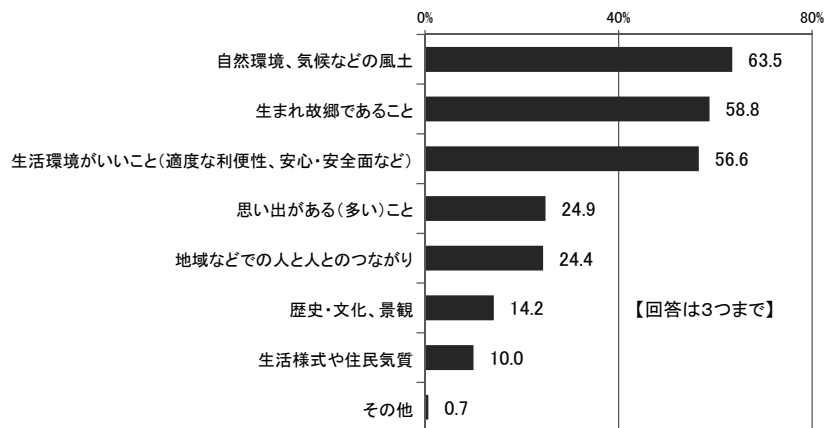


問3 佐賀市への愛着について

あなたは、佐賀市に対して愛着を持っていますか。次の中からあなたの考えに最も近い番号を 1 つだけ選んで〇印 をつけてください。

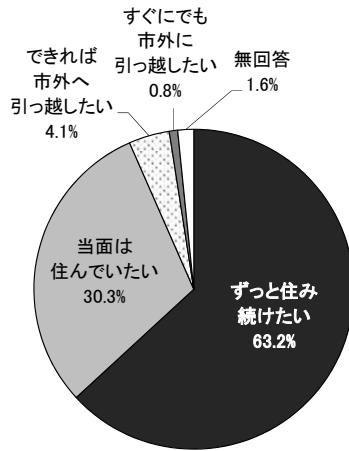


付問1 どのような点について愛着を持っていますか。あてはまる番号を 3 つまで選んで〇印 をつけてください。



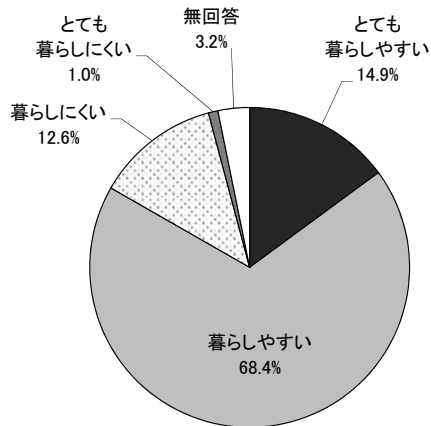
問4 今後の居住予定について

あなたは、佐賀市に今後もずっと住み続けたいと思いますか。次の中からあなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

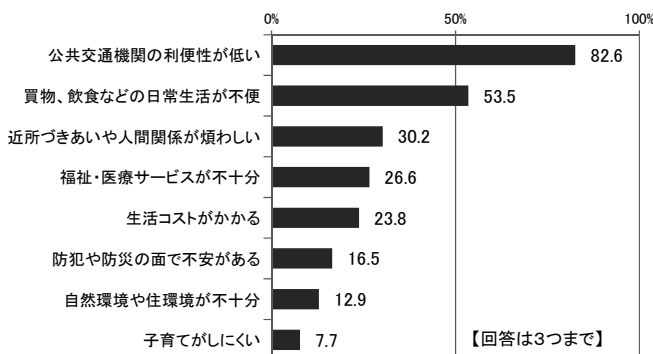
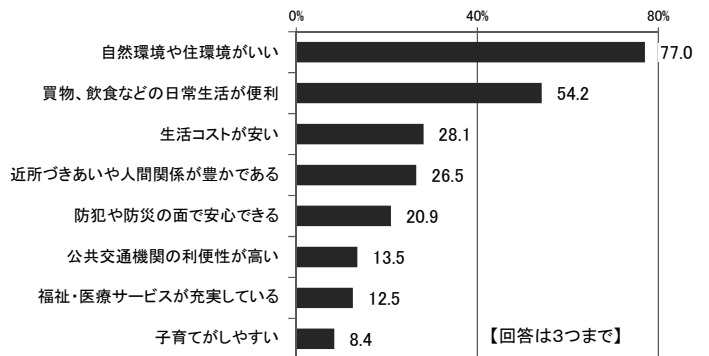


問5 “暮らしやすさ”の実感について

あなたは、佐賀市での生活を“暮らしやすい”と感じていますか。次の中からあなたの考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。



付問1 暮らしやすいと思う主な理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んで○印をつけてください。

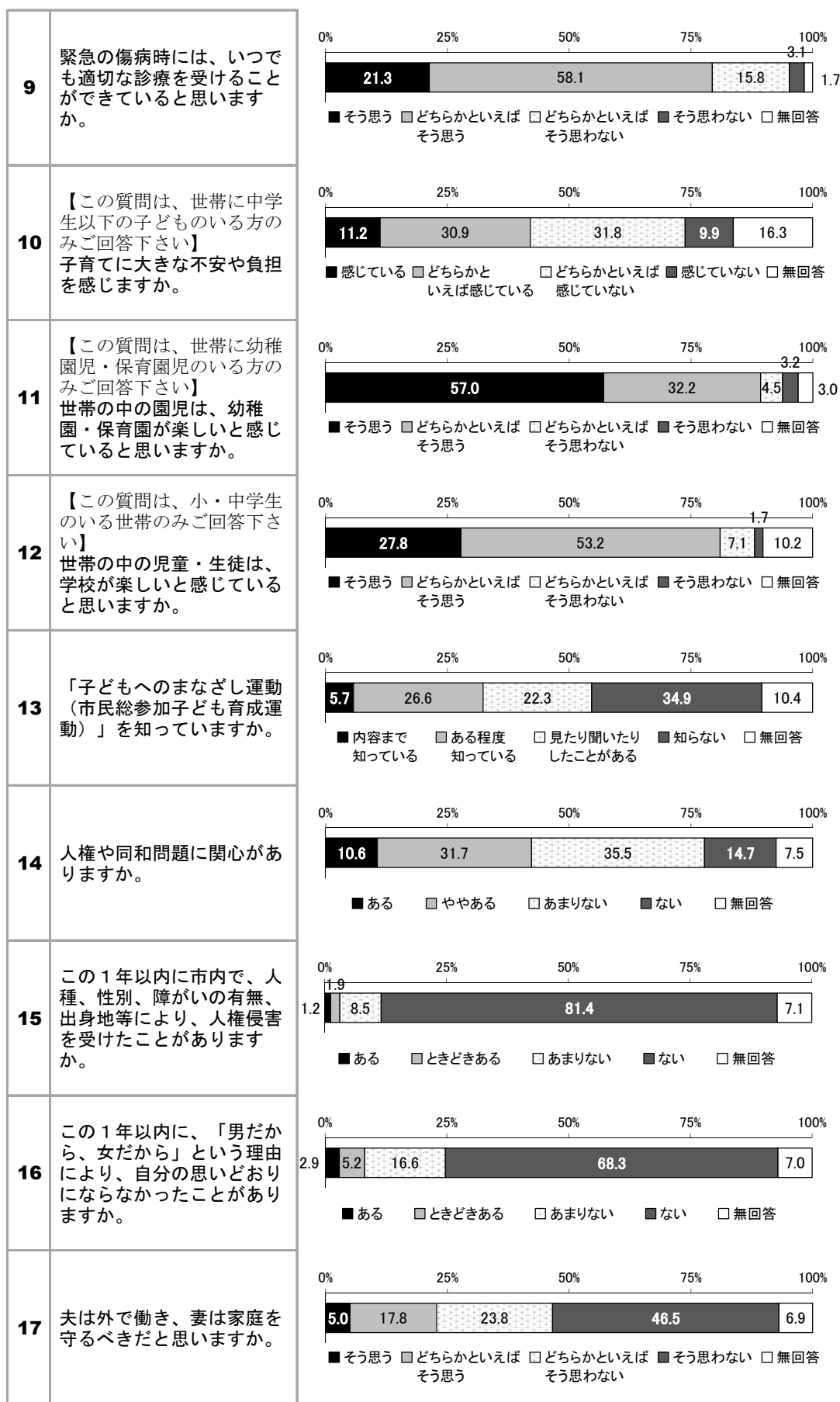


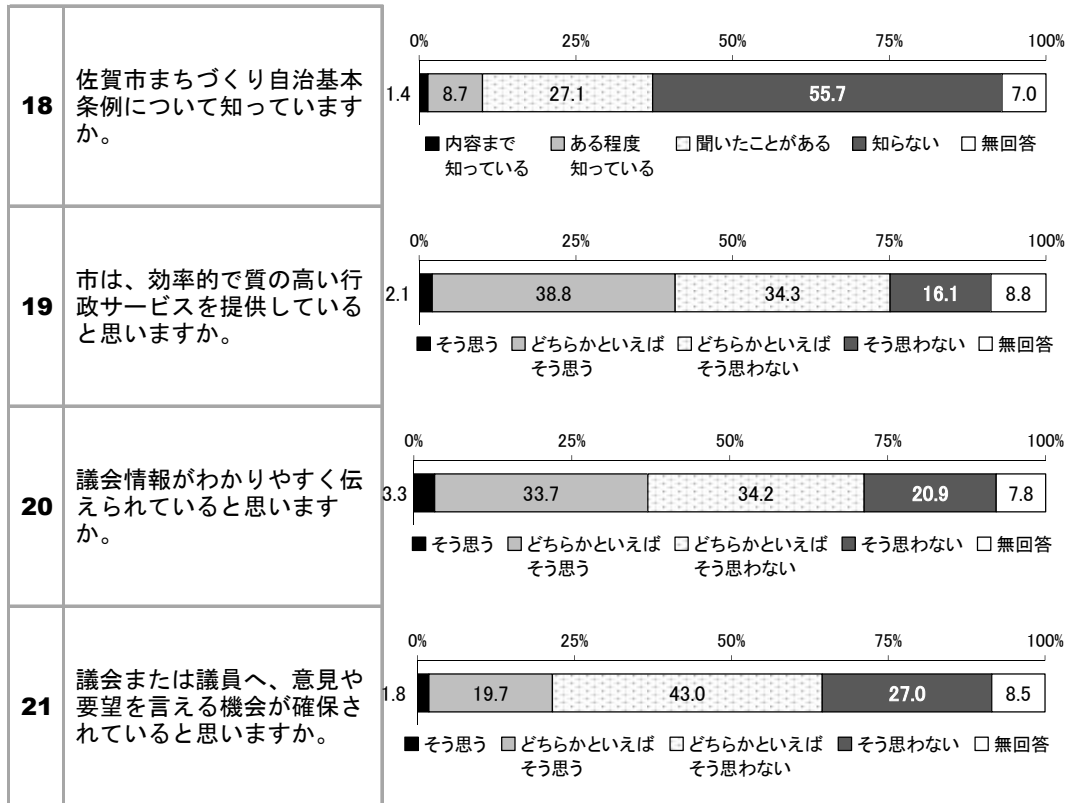
付問2 暮らしにくいと思う理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んで○印をつけてください。

問6 あなたの「意識」について

あなた個人の「意識」についておうかがいします。以下の質問ごとに、あてはまる番号を「1～4」の中から1つだけ選び、番号に○をつけてください。

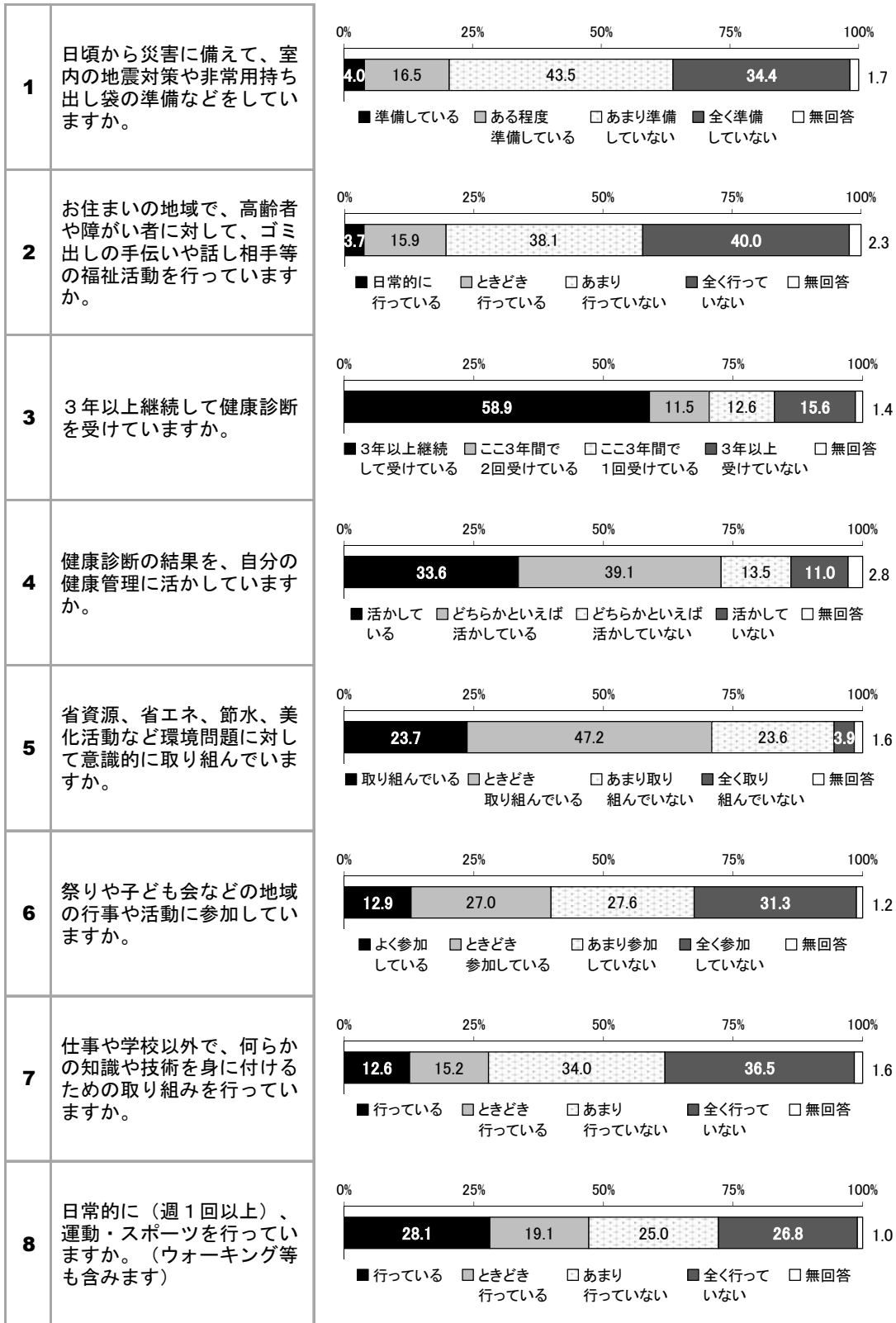


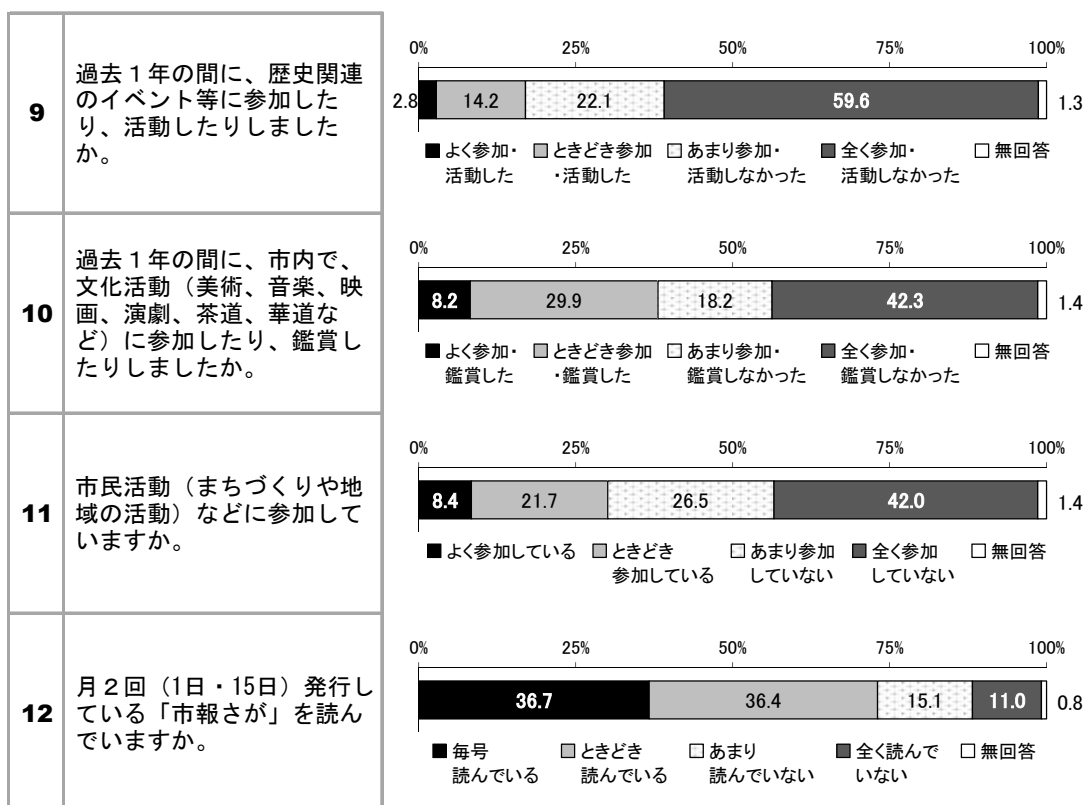




問7 あなたの日頃の生活における「取り組み」について

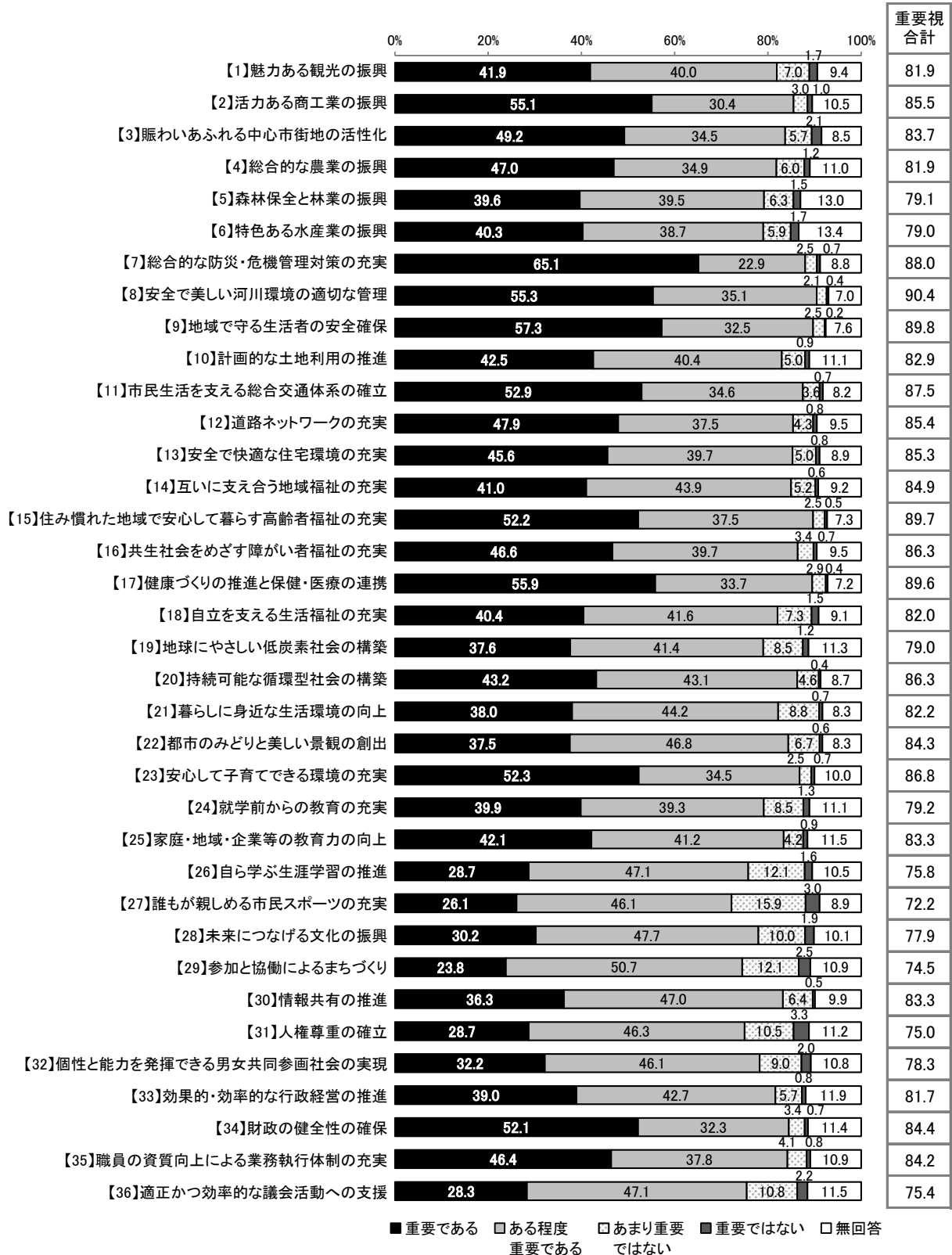
続いて、あなた個人の日頃の生活における「取り組み」についておうかがいします。以下の質問ごとに、あてはまる番号を「1～4」の中から1つだけ選び、番号に○印を付けてください。



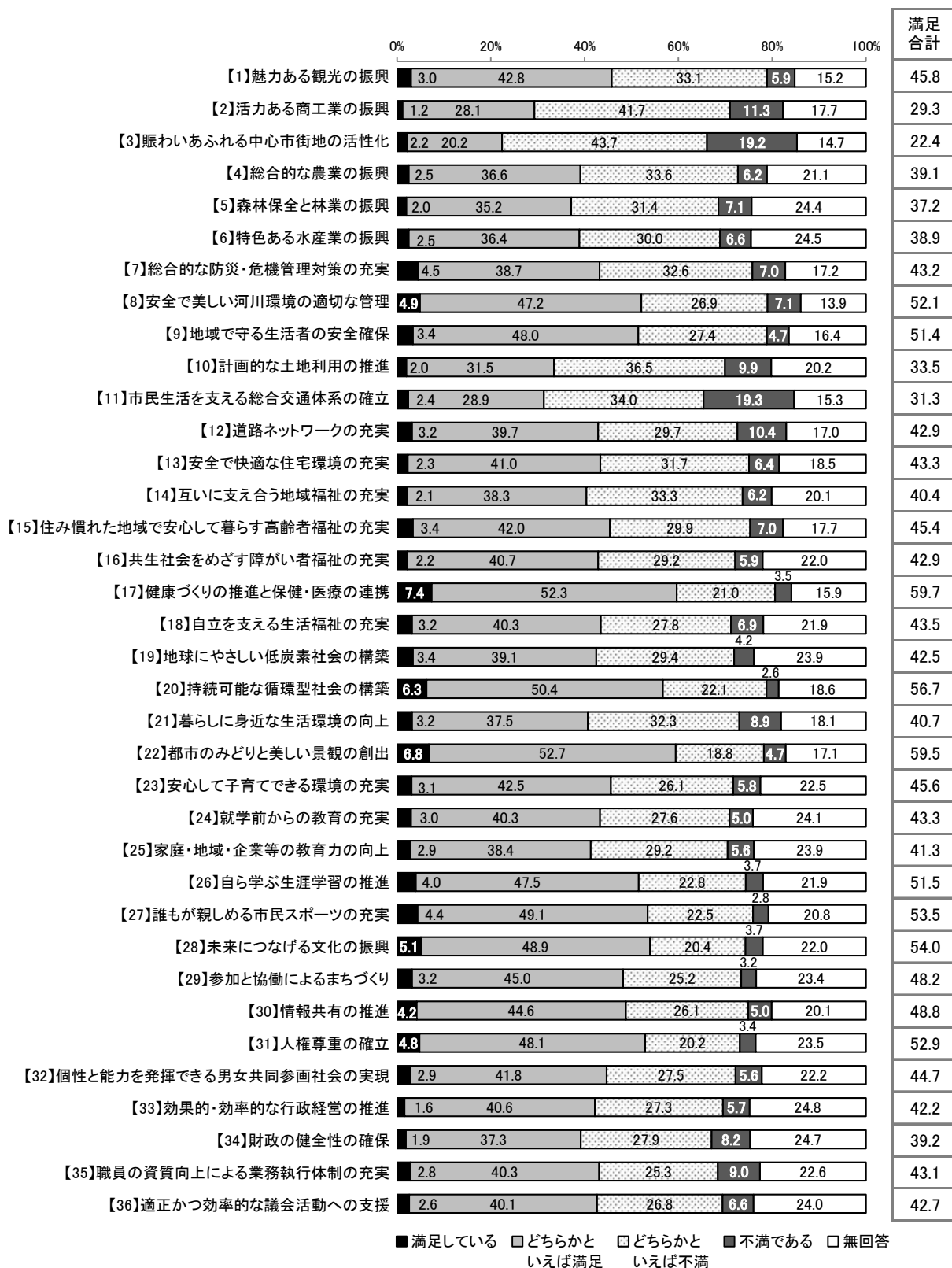


問8 佐賀市が行っている行政サービスをどのように評価しますか。
 「重要度」：佐賀市全体のことを考えて、今後市が取り組むことがどのくらい重要だと思いますか。
 「満足度」：日常生活の場面などを思い出して、今の市の取り組み状況にどの程度満足していますか。
 ※「利用していない」などの理由で評価できない項目は、未記入でも結構です。

《重要度》



《満足度》



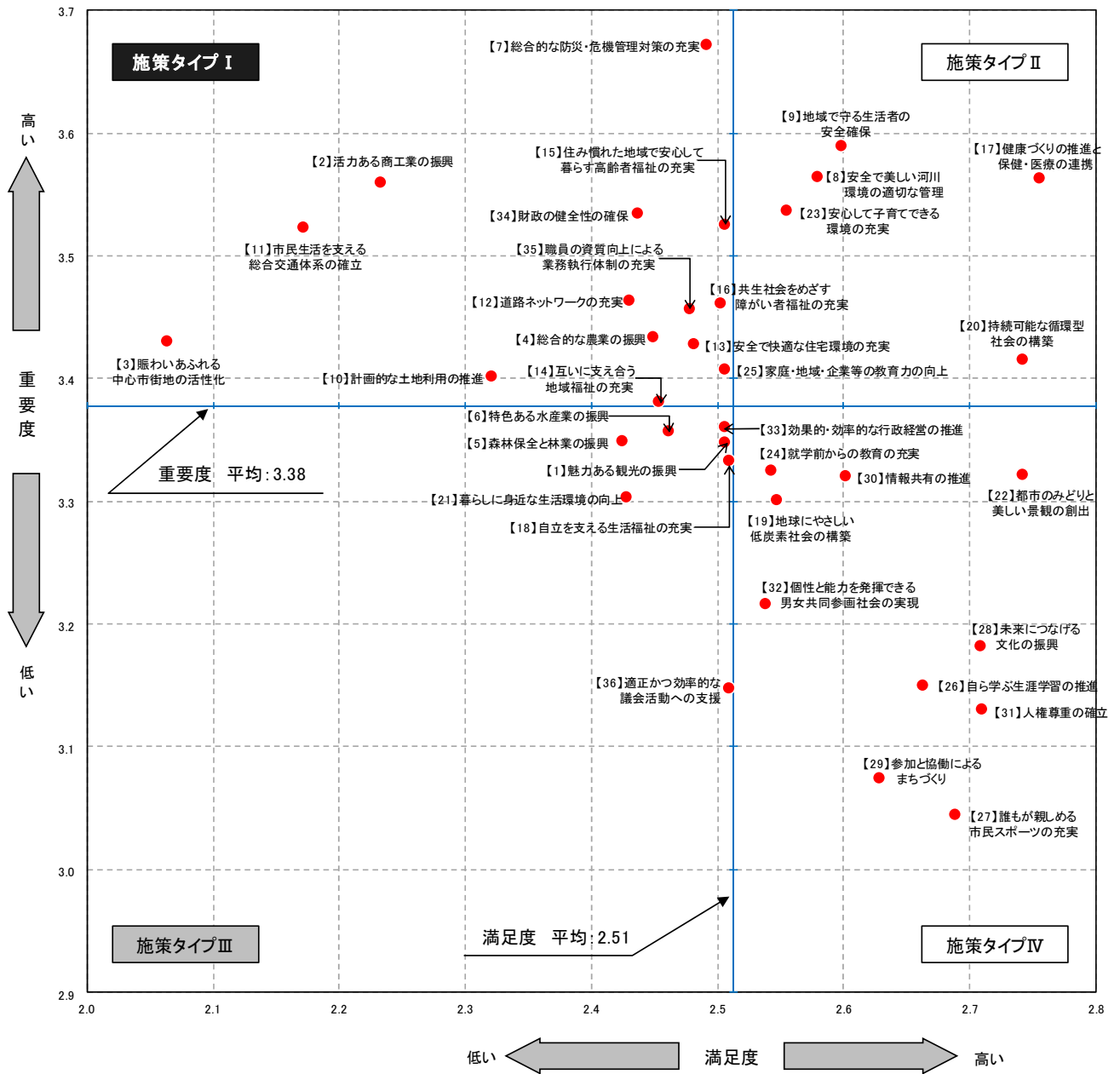
《得点、順位、施策タイプ》

	重要度		満足度		施策タイプ
	得点	順位	得点	順位	
【1】魅力ある観光の振興	3.35	23	2.51	18	Ⅲ
【2】活力ある商工業の振興	3.56	5	2.23	34	Ⅰ
【3】賑わいあふれる中心市街地の活性化	3.43	14	2.06	36	Ⅰ
【4】総合的な農業の振興	3.43	13	2.45	28	Ⅰ
【5】森林保全と林業の振興	3.35	22	2.42	32	Ⅲ
【6】特色ある水産業の振興	3.36	21	2.46	26	Ⅲ
【7】総合的な防災・危機管理対策の充実	3.67	1	2.49	23	Ⅰ
【8】安全で美しい河川環境の適切な管理	3.56	3	2.58	11	Ⅱ
【9】地域で守る生活者の安全確保	3.59	2	2.60	10	Ⅱ
【10】計画的な土地利用の推進	3.40	18	2.32	33	Ⅰ
【11】市民生活を支える総合交通体系の確立	3.52	9	2.17	35	Ⅰ
【12】道路ネットワークの充実	3.46	10	2.43	30	Ⅰ
【13】安全で快適な住宅環境の充実	3.43	15	2.48	24	Ⅰ
【14】互いに支え合う地域福祉の充実	3.38	19	2.45	27	Ⅰ
【15】住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	3.52	8	2.51	19	Ⅰ
【16】共生社会をめざす障がい者福祉の充実	3.46	11	2.50	22	Ⅰ
【17】健康づくりの推進と保健・医療の連携	3.56	4	2.76	1	Ⅱ
【18】自立を支える生活福祉の充実	3.33	24	2.51	17	Ⅲ
【19】地球にやさしい低炭素社会の構築	3.30	29	2.55	13	Ⅳ
【20】持続可能な循環型社会の構築	3.41	16	2.74	3	Ⅱ
【21】暮らしに身近な生活環境の向上	3.30	28	2.43	31	Ⅲ
【22】都市のみどりと美しい景観の創出	3.32	26	2.74	2	Ⅳ
【23】安心して子育てできる環境の充実	3.54	6	2.56	12	Ⅱ
【24】就学前からの教育の充実	3.33	25	2.54	14	Ⅳ
【25】家庭・地域・企業等の教育力の向上	3.41	17	2.51	21	Ⅰ
【26】自ら学ぶ生涯学習の推進	3.15	32	2.66	7	Ⅳ
【27】誰もが親しめる市民スポーツの充実	3.04	36	2.69	6	Ⅳ
【28】未来につなげる文化の振興	3.18	31	2.71	5	Ⅳ
【29】参加と協働によるまちづくり	3.07	35	2.63	8	Ⅳ
【30】情報共有の推進	3.32	27	2.60	9	Ⅳ
【31】人権尊重の確立	3.13	34	2.71	4	Ⅳ
【32】個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	3.22	30	2.54	15	Ⅳ
【33】効果的・効率的な行政経営の推進	3.36	20	2.51	20	Ⅲ
【34】財政の健全性の確保	3.53	7	2.44	29	Ⅰ
【35】職員の資質向上による業務執行体制の充実	3.46	12	2.48	25	Ⅰ
【36】適正かつ効率的な議会活動への支援	3.15	33	2.51	16	Ⅲ
平均値	3.378		2.513		

■算定方法（各選択肢に以下の得点を与え、無回答を除いて平均点を計算しています）

満足度		重要度	
満足している	4点	重要である	4点
どちらかといえば満足	3点	ある程度重要である	3点
どちらかといえば不満	2点	あまり重要ではない	2点
不満である	1点	重要ではない	1点

＜ポートフォリオ分析による施策項目の優先性＞



■ 施策タイプ

タイプ	分類
施策タイプⅠ	施策の重要度が高いが、満足度が低いもの
施策タイプⅡ	施策の重要度が高く、満足度も高いもの
施策タイプⅢ	施策の重要度が低く、満足度も低いもの
施策タイプⅣ	施策の重要度が低いが、満足度が高いもの